



●発行日／2021年6月1日
●発行者/東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

ダンス部 USA全国大会 3位！

男子バレー部 関東大会 出場決定

柔道部 男子団体 関東大会 出場決定

剣道部 男子団体・男子個人 関東大会 出場決定

女子団体 関東大会 出場決定

TOP*NEWS



観客のいない全国大会を通じて

3年1組 川本 渚

今回ダンス部3年生は、USA School & College Nationals 2021-全国選手権大会- 高校編成 Hip Hop 部門-Largeに出場し、3位入賞という結果になりました。予選は2位通過だったので、全国大会では優勝を目指していましたが、悔しい結果となってしまいました。私たちは一度も全員で同じチームとして大会に出場したことがなく、今まで2チームで大会に出場していました。今回は1チームで出ることはできたのですが、新型コロナウイルス感染症の影響でさまざまな制限があり、なかなか全員の気持ちが一つの方向に向きませんでした。つらい日々が続き、何度も話し合いをしてきました。また、ビデオ審査ということで、会場での演技ではなくアリーナでの撮影だったため、あまりモチベーションも上がらず、やる気を喪失してしまうこともありました。しかし、そのような中でいつも支えてくれる先生方、相談に乗ってくれるコーチ方、サポートしてくれる後輩たち、近くで応援してくださる保護者の皆様、一緒に頑張り励まし合ってきた仲間たちがいたからこそここまで頑張ってこられました。全国大会優勝を狙っていたからこそ、とても悔しい結果でした。最後の夏のダンスドリル優勝に向けて、この気持ちを忘れずに全員で助け合っていきます。大会が中止になっている部活動もありますが、ダンスを通じて皆さん元気を与えられるように全力を尽くすので、応援をよろしくお願いします！

学年だより 中1

入学から約2カ月が経過しました。学校生活やクラスにも少しずつ慣れてきたようです。学年目標も決定したところで、各クラスの級長・副級長に「こんなクラスにしたい」という思いを語ってもらいました。

※当該生徒には1カ月経ったところで原稿依頼をしました。

学年目標

「仲間と協力し何事も全力で取り組み、けじめのある仲の良い学年」

A組

級長 橋本 敬瞳

入学式を終え、1カ月が経とうとしています。入学した当初は、1年A組のみんながどのような仲間が集まっているのかわかりませんでしたが、この1カ月でそれがどのような良い個性の持ち主かがだいぶわかつきました。その個性を生かし、笑顔で活気があり、けじめをつけられるクラスになるように級長として頑張っていき、1年後に学年目標が達成できている学級にしたいと思っています。

副級長 生方 康平

私は、A組をみんな笑顔で活きるメリハリがついたクラスにしたいです。そのためには1人ひとりがちゃんと責任と目標を持った行動をし、みんなで一つの活きるクラスにすることが大切だと私は思います。さらにはクラス全体が学習に励み、みんなで一つの道を歩むことが本当に大切なことだと私は考えます。最後に私は明るいクラスが大好きです。でも時には真面目にメリハリのついたクラスももっと大好きです。

副級長 伊藤 拓也

自分はこのクラスを仲良く気軽に話し合えるクラスにしたいと思います。なぜなら、もうこのクラスになってから約2週間経ちましたが、まだクラスの皆が堅苦しいからです。女子と男子もまだあまり話していないので、もっと皆が気軽に話し合えれば、クラスの雰囲気も格段と良くなり、クラスが楽しくなると思ったからです。

B組

級長 新宮 諒

皆が友達と仲良く過ごし、楽しく生活し、時間を見て行動し、授業中には皆の発言により皆で成長でき、協力し合えるクラスがよいと思います。そのためには、「楽しい」を優先するのではなく、「ルールを守る」を大切にすることです。また、皆でクラスをつくるために、困っている人がいれば助かられる、そんなクラスだとよいと思います。1年生だとはいって、他学年を驚かせられるような、中等部をリードできるクラスにしたいです。

副級長 上田 帆夏

私は1年B組を楽しむ時は楽しむ、勉強する時は勉強するといったメリハリのあるクラスにしたいと思います。なぜかというと、楽しむことも勉強することもどちらも大事だと思うからです。楽しむこと一つに集中してしまって勉強がおろそかになってしまい、勉強一つに集中してしまって他のことがおろそかになってしまいます。これから1年生は部活動も入り始めます。初めての授業、初めての部活動でとまどうことが多いと思います。だからこそメリハリが大切だと感じます。私たち1年生だからこそ作れるクラスにしたいです。

副級長 海野 聖吏奈

私は、このクラスを「何事にも全員で協力できるクラス」にしたいです。その理由は、誰か1人に仕事などを押し付けるのではなく、困っている人を見かけたら、率先して協力することで仕事などが早く済み、授業の準備などの時間が多くとれるからです。「何事にも全員で協力できるクラス」にするためには、自分のことだけを見るのではなく、自分の周りにも目を向けていくことが大切だと思います。クラス全員がこのことを意識することができれば、このクラスが今までよりもよりクラスになると私は思っています。



心を落ち着かせて(A組:書写)



集中してます!(A組:道德)



剣道の基本を教わります(B組:体育)



しっかり準備運動(A組:体育)



英語で自己紹介♪(B組:英語)



先生の話に耳を傾け(B組:道德)

学年だより 中2

学年目標・クラス目標決定!

各クラスで、級長と副級長を中心に話し合い、クラス目標を決めました。また、級長と副級長が集まり学年目標を決めました。学年目標とクラス目標を達成できるように1年間過ごしてほしいです。

学年目標 「破天荒」

今まで誰もなしえなかつたことを学年全員で協力して成し遂げられるように努力する。

A組

クラス目標 「切磋月歩」

級長 窪田 愛菜

副級長 北見 祐子・中村 奏人

私たち2年A組のクラス目標は「切磋月歩」です。

「切磋月歩」は二つの四字熟語の「切磋琢磨」と「日進月歩」を合わせて作った四字熟語です。「切磋琢磨」は仲間同士互いに励まし合って向上するという意味で、「日進月歩」は絶え間なく、どんどん進歩するという意味です。この二つを合わせて、互いに励まし合いながら、日に日に成長していくという目標にしました。この目標を成し遂げるためには、困っている時や悩んでいる時に誰にでも相談できる環境を作り、励まし合って自分でなく、みんなで成長できるように、クラス全員で協力して1年間過ごしていきたいと思います。



左から 中村君、窪田さん、北見さん

B組

クラス目標 「友情と節度」

級長 色川 春花

副級長 茹菜央・深見 玲

私たち2年B組のクラス目標は「友情と節度」です。

1年生の頃は「チャイム着席」や「授業中静かにする」といった基本的なことができていませんでした。なので、これからのこととを当たり前にするために、「声かけ」「注意」などを積極的に行っていきたいと思います。ですが、クラス替えでまだ馴染めていない人が多いと思います。新しく同じクラスになった人と「友情」を深めるという意見が多く出ました。また、2年生として後輩に示しがつくように自分自身の行動や言動に責任を持ち、善悪をつけ、「節度」が守れるようになりたいという意見から「友情と節度」をクラス目標にしました。1年間この目標を軸に楽しく過ごしたいと思います。



左から 深見君、色川さん、茹菜央さん

学年だより 中3

学級目標

級長、副級長を中心に各クラスで学級目標を考えました。中等部の最高学年としてふさわしいクラスになるよう、1日1日を大切に過ごしましょう。

A組

学級目標

「切り替えのできるクラス」

級長 加藤 蓮太郎

副級長 加藤 将翔・照屋 琉心

3年A組の学級目標は「切り替えのできるクラス」になりました。この学級目標の意味は言葉の今まで、切り替えができるクラスにしていこうという意味です。クラスの現状は最高学年としてふさわしくなく、手本になれるほどしっかりととはできていません。そのため時間を守ったり、授業中に雑談をしないことを意識して、授業中は授業に集中し、休み時間は全力で遊ぶ、と切り替えができるようみんなで協力していきたいです。また、目標は切り替えができるクラスですが、当たり前のように挨拶ができ、全員が気持ち良く過ごせるクラスにしていきたいです。例えば、いじめがないのはもちろんのこと、楽しく授業が受けられるようにしたいです。休み時間にたくさん遊ぶのは良いことだけど、ふざけすぎてケガをする人がいます。そのあたりを自分たちで考えて注意をし合い、行動ができるとさらに学校生活が楽しくなります。級長、副級長も自分たちの行動に気を付けてクラス全体で協力したいです。

（文：加藤（将）・照屋）



学年だより 高1

学年・クラス目標

各クラスで級長、副級長などそれぞれの役割が決まり、クラスとして動き始めました。また、級長会が行われ、学年全体としても動き始めました。それぞれのクラスが一つにまとまり、さらには学年全体がまとまるために掲げた目標をご覧ください。



各クラスの級長・副級長

10組 森内 健史

学年目標 「一笑懸命」

当たり前の生活が一変して制限ばかりされた生活を過ごしてきたからこそ、新しい生活スタイルに順応し、勉強、部活動、夢に向かって日々を全力で挑むと同時に、少しでも長い時間を笑顔で過ごせるよう、一笑懸命頑張ります。

1組

笑54

室井 泉亮

1組のクラス目標は「笑⁵⁴」に決定しました。この目標には、田村先生を含め、54人の1組の生徒が笑って楽しめるように、という意味が込められています。初めての高校生活で不安なこと、いろいろなことがあると思いますが、1組は明るく頑張ります!

2組

ポップコーン

幸徳 亮慶

フライパンがあるとします。ポップコーンを入れると最初は種でかたいです。ふたをして温めることで、ポップコーンははじけます。このように、ふたというルールの中でも面白目にかつはじける時は楽しむという目標にしました。

3組

ふるたなほ

福島 瑞那

3組の目標は担任の先生の名前で、1文字ずつ意味があります。「ふ」はふんべつ（分別）できるクラス、「る」はルールを守る紳士なクラス、「た」は楽しく切り替えができるクラス、「な」は仲良く協力できるクラス、「ほ」はほがらかで愛嬌があるクラスという意味を込めました。

4組

信笑楽

林 碧生

私たちのクラス目標は心技体のように漢字3つを合わせた「信笑楽」です。信じ合い、笑い合って楽しい思い出を作り上げていきたいと考えています。このクラス目標を達成できるよう、日々頑張っていきたいです。

5組

そう ぞう いち ご
創造一期

小川 遥佳

この言葉には1の5のみんなでたくさんの思い出をさせていきましょう!!という意味が込められています。「一期」にした理由は「1の5」とかけ合わさっている部分があり、「創造」はみんなで作り上げるという意味で、「想像」ではなく「創造」を採用しました。

6組

Hop Step Hashi class!!! 大津 萌々

“Hop Step”の中にはそれぞれの頭文字で始まる英単語の意味が込められています。Happy「幸せな」Originality「独立性」Positive「前向きな」Smile「ほほえみ」Try「挑戦」Enjoy「楽しむ」Pride「プライド（誇り）」です。1年間これらの言葉を念頭において、全員で達成できるよう頑張ります。

7組

雄太郎と愉快な仲間たち 山下 卓文

これから冒険が始まる。先生とクラスみんなが仲良く楽しい高校生活を過ごそう! という意味。高校生活でぶつかる大きな壁にお互い力を合わせて支え合い、乗り越えられるようなクラスにしたいという思いも込めました。

8組

おいかわ

楠根 未空

「お」終わらない青春「い」いつでもあいさつ「か」かけがえのない友情「わ」忘れないたき思い出 及川先生を中心に、楽しくメリハリのあるクラスを目指し、クラスの皆と協力して毎日を明るく、楽しく過ごしていきたいです。

9組

虹色
つのようなメンタルで
らい時も
りこえて
すべての力を作合せて
すけんめいにがんばろう!

工藤 紗耶

「虹色」には、一人ひとりの個性が集っていることを表し、「つつのすけ」は担任の先生の名前であり、左記のような意味が込められています。

10組

アンパンマン精神
~個性を活かして尊重し合おう~

森内 健史

アンパンマン精神!「なんのために生まれて なにをして生きるのか こたえられないなんて そんなのは、いやだ!」一僕たちは最大限に個性を活かして異なる知識を足し合って、1人では思いつかないこと、新たな発見や行動をし、個人もクラスもレベルアップして生きていく。

学年だより 高2

クラス紹介

早いもので、2年生になって2ヶ月が経過しました。新しいクラスにも慣れてきたことだと思いますので、ここで、自分のクラスを思いつき紹介していただきます。

1組

在國寺 康介

私たち2年1組は、元気で真面目なハラ先生が率いる唯一の文系クラスです。2年間ともに過ごすメンバーであるからこそ充実したクラスにしたいです。私も級長として、慣れないながらもこのクラスを盛り上げていきたいです。

2組

川崎 美紅

2組は仲が良く、賑やかで先生もフレンドリーなクラスです。ですが、授業中はしっかり集中し、手を挙げる人も多く、皆積極的に参加しています。2年間一緒に過ごすクラスなので、一致団結し、もっと良いクラスにしていきたいです。

3組

小林 邦光

3組はみんな元気で、授業中と休み時間のメリハリがしっかりとしていてとてもいいクラスだと思います。授業中もしっかりみんなが話を聞いていて、とてもいい雰囲気で授業が受けられていると思いました。学校行事の際はみんなで協力して頑張っていきたいです。

4組

中川 真結

私たち4組は、中川先生のもと、54名が楽しく活気に溢れた毎日を過ごしています。「百折不撓」をクラス目標に掲げ、学校行事はもちろん一日一日を大切に、何事にもみんなが一丸となり、思い出を作っています!

5組

佐藤 寛之

私たちの5組は生徒54人と眞崎先生で毎日楽しく学校生活を送っています。5組の特徴は個々の個性が強く鮮やかなところです。また、運動部の生徒が多いので体育祭で活躍することができると思っています!

6組

石川 泰進

6組組長の石川泰進です。私たち6組は妻沼先生のもとクラス54人で楽しく生活しています。この2年間の中で行事やさまざまな活動を通じてクラス一丸となり、雰囲気やクラスの仲をより深めていきたいと思っています。

7組

澤村 誠

私たちのクラスは、活気溢れる個性豊かなクラスです。まだちゃんとまとまっているわけではありませんが、これからいろいろな行事などをクラス一丸となって乗り越えていきたいです。

8組

小林 春輝

私たち2年8組は、まだ新クラスになって日々浅いですが、メリハリがあるクラスだと思いました。休み時間と授業までの切り替えが素晴らしいです。今後もこの長所を伸ばしていきたいと思います。8組での2年間を全力で楽しみましょう!!

9組

堀崎 阜丞

9組は和気あいあいとしたクラスです。9組のクラス目標は、「皆族謳に俺らはなる」です。「皆」はみんなで、「族」は家族みたいに、「謳」は青春を謳歌するです。その通りの学校生活が送れるように、クラス一丸となって頑張っていきます! (笑)

10組

原 希々花

変わらないメンバーで進級した10組は、1年の時より雰囲気が賑やかになりました。そのため、団結力や信頼度が高く、お互いがお互いを尊重し行動する、そんなクラスです。今年からは各自将来に向かって歩みを進めます。よろしくお願いします。

学年だより 高3

柔道着の回収

本校では、高校1年時の保健体育(男子)で柔道を選択することができます。そこで、SDGsに関する取り組みの一環として、進級後に使用しなくなった柔道着の回収を行いました。皆様のおかげで、32着の柔道着が集まりました。

今回回収した柔道着は、特定非営利活動法人 JUDOs(東海大学柔道研究室)を通じて、海外の柔道衣が不足し柔道を学べない状況の人々へ無償提供いたします。ご協力ありがとうございます。



使わなくなった柔道着を持ってきてくださいました



たくさんの生徒が協力してくれました!

SDGsとは

国連加盟国193カ国が、「国際社会共通の目標」として2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた17の目標のことです。

3学年は、昨年度のLHRの時間にSDGsについて学びました。また、学習したことを生かし、世界遺産に関する課題の調査を行ったり、小論文を書いたりしています。

今年度の現代文Bの時間に、授業で扱ってほしい「目標」に関するアンケートを行い、結果は以下のようになります。これから生徒たちが興味関心を持っている分野を中心に勉強していきます。



選択肢1	31人(7.3%)	1. 貧困をなくそう
選択肢2	22人(5.2%)	2. 飢餓をゼロ
選択肢3	18人(4.2%)	3. すべての人に健康と福祉を
選択肢4	18人(4.2%)	4. 質の高い教育をみんなに
選択肢5	57人(13.4%)	5. ジェンダー平等を実現しよう
選択肢6	17人(4.0%)	6. 安全な水とトイレを世界中に
選択肢7	7人(1.7%)	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
選択肢8	11人(2.6%)	8. 働きがいも経済成長も
選択肢9	17人(4.0%)	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
選択肢10	40人(9.4%)	10. 人や国の不平等をなくそう
選択肢11	29人(6.8%)	11. 住み続けられるまちづくりを
選択肢12	16人(3.8%)	12. つくる責任 つかう責任
選択肢13	7人(1.7%)	13. 気候変動に具体的な対策を
選択肢14	60人(14.2%)	14. 海の豊かさを守ろう
選択肢15	16人(3.8%)	15. 陸の豊かさも守ろう
選択肢16	37人(8.7%)	16. 平和と公正をすべての人に
選択肢17	21人(5.0%)	17. パートナーシップで目標を達成しよう

昨年度は、「ジェンダー」について学びました。

〈生徒の感想〉

「スイーツ男子やリケジョなど、今まで普通に言っていましたが、それは、固定的な概念やイメージにとらわれていて、男・女らしさに対し、無意識に偏見を抱いていたことに気づきました」「男だから女だからなど昔よりはなくなってきたけれど、まだ日本の教育に残っていると思います。そこを私たちはどうするか、考えていきたいと思います。やはり、決めつけはよくないと思いました」

2021年度学校運営方針

5月号で紹介した「2021年度学校運営方針」の実践目標について、今月から数回に分けて紹介していきます。学校の基本方針や取り組み、行事の様子などHPで紹介していくのでご覧ください。

【実践目標】

「現代文明論」「高校現代文明論」を中心とした教育に努める

東海大学における「現代文明論」は、創立者・松前重義が講義の中で、自らの考えを話し始めたのがきっかけです。松前重義は学生に向かって、「人生いかに生きるべきか」と問いかけ、正しいものの考え方を身につけ、自分の才能を善用し、社会に役立てることの大切さを説き続けました。

松前重義のこのような思いを引き継ぎ、学園に学ぶ生徒一人ひとりが自ら人生や社会のさまざまな問題について考える機会として、「高校現代文明論」を1994(平成6)年4月から学園傘下のすべての付属高等学校において開始しました。

「高校現代文明論」は、自らに「人生いかに生きるべきか」と問いかけ、意義ある人生を送るため、多様なものの見方の中から、正しいものの見方・考え方を確立し、人道主義・人格主義に基づいた思想を培うことを目的とした教科です。

高等学校における「思想を培う」具体的な目標として、次の4項目を掲げています。

- 社会や人生の課題や矛盾を考えさせる
- 課題や矛盾の原因を探らせる
- 社会矛盾を解決するさまざまなやり方を理解させる
- 自己の能力を社会発展のために適用させるにはどうしたらよいかを考えさせる

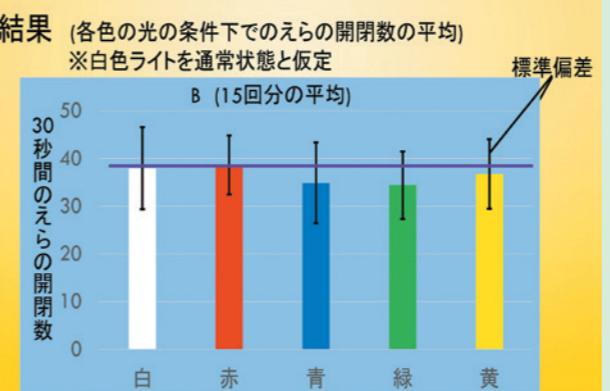
本校では、以下を具体的目標として、「高校現代文明論」の授業を行っています。

- ①知識を自己のものにして、自ら考える力を養い、定着させるようにする
- ②自ら学ぶ目標を定められるよう、主体的な学習の方法を育成する
- ③体験学習を重んじ、得た知識や技術を吟味させることによって創造力を育ませる
- ④討論や発表の場を通じ、集団の中で自己表現力を伸ばす
- ⑤現実を直視して、問題を発見し、自ら向上させるため問題解決に努力させる
- ⑥学際的な視野で物事を捉えさせ、国際的な視野での的確な判断ができるような意識をもたせる
- ⑦「明日へのメッセージー未来を生きる君たちへー」を活用する
- ⑧我が国のあり方、歴史観や文化に対する認識等を浸透させる
- ⑨「教師のための書き方指導」を活用し、美しく正しい日本語の習得を目指す

SSH活動報告

関東近県SSH指定校合同発表会に参加

3月21日(日)、関東近県SSH指定校合同発表会がオンライン開催されました。本校からは2年生(現3年生)SSHクラス全員が参加し、口頭4件、Webポスター27件の発表をしました。他校の生徒とWeb上で活発な議論が行われました。



村上さんの研究「ゼブラフィッシュに対する光とストレス」の発表スライドの1枚

オンライン口頭発表に参加して

3年10組 村上 七海

今回の発表会は私にとって初の校外発表であり、初のオンライン発表会でした。初めて他校の方々に口頭発表をしたこと、オンラインならではの発表の伝えにくさや、緊張感を感じることができました。また、発表を聞いてくださった他校の方との質疑応答では、校内発表だけでは得られなかった実験の改善点や発展箇所を知ることができ、今後の実験をより発展させていく材料を得ることができました。他校の方の発表では、発表をする際の話しかけや、図などの表し方などの技術を見ることができました。また、発表の内容でも着眼点や実験の進め方などがとても面白いと思いました。今後の発表会でも今回得たことを生かしていくことを思いました。

科学プレゼンテーション実習を日本科学未来館で実施

4月24日に、1年SSHクラスの生徒が日本科学未来館にてプレゼンテーション実習を行いました。各自が未来館の展示内容について学び、その内容を展示物の前で発表する取り組みです。前週の授業ではプレゼンテーションの基礎を学んでおり、今回はその実践の場でした。また、1年生のティーチングアシスタント(TA)として、2・3年生12名が同行し、1年生の活動をサポートしてくれました。



プレゼンテーションのレベルアップ

1年10組 西崎 孔明

未来館実習に参加して、自分自身が前回のサイエンス基礎の授業でプレゼンテーションを行った時よりも成長していることを感じました。前回の授業でプレゼンテーションのポイントを学びましたが、その時はポイントの一つである「アイコンタクト」があまりできていなかつたように思います。しかしこの実習では、展示物についてのプレゼンテーションをグループ内で行った時に、自然とアイコンタクトが取れるようになっていき、自分のスキルが上達していったような気がしました。また、一緒に発表した同じグループの仲間の発表もとてもわかりやすく、この実習でみんなもレベルアップしていることを感じました。



TAとして参加して

3年10組 長見 海音

最上級生のTAとして、1年生に活動の指示を出す大役を担いました。強く感じたのは、人をまとめ、指示を出すことの難しさでした。前に立ち、活動内容を知らない1年生に自分の伝えたいことを伝え、自分の思ったとおりに進めるとはとても難しいと感じました。しかし1年生は、僕の言葉足らずの説明でもしっかりと行動してくれてとても助かりました。また、2・3年生の他のTAが活動内容を理解してくれていたため、1年生の質問に的確に答えてサポートしてくれて、「次に何をすればよいかわからない」という1年生がいない状態にしてくれていました。仲間を頼ることによって人を動かすことが一段とやりやすくなり、さらに1年生に負担をかけずまとめることができました。



行事 予定

※予定が変更になる場合があります。

June 6月

July 7月

- 3日(木) 朝礼 短縮授業 生徒総会(7時限目)
- 6日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会①(中等部)
- 7日(月) 2時限授業 前期中間試験答案返却(3時限目以降)
- 8日(火) 校医相談日③
- 12日(土) 芸術鑑賞(歌舞伎:中3)、GTEC①(高校)
後援会委員総会①
- 14日(月) 学年集会②(中2)
- 16日(水) 専門医によるカウンセリング②
- 18日(金) 中等部体育祭予行練習日①
(さいたま総合グラウンド:雨天時授業日)
- 21日(月) 学年集会②(高2)
- 22日(火) 体育祭予行練習予備日①(中等部:雨天時授業日)
- 23日(水) 体育祭予行練習予備日②(中等部:雨天時授業日)
- 24日(木) 中等部体育祭予行練習日②(アリーナ)
特別時間割(高校)
- 25日(金) 第13回中等部体育祭
(さいたま総合グラウンド:雨天時授業日)
特別時間割(高校)
- 28日(月) 中等部体育祭予備日
(さいたま総合グラウンド:雨天時授業日)
特別時間割(高校)

- 1日(木) 朝礼 短縮授業
- 2日(金) 塾教員対象説明会
漢検(希望者)
- 4日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会②(中等部)
- 11日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会①(高校)
- 13日(火) 校医相談日④
- 19日(月) 木曜日の授業
- 20日(火) 2限目まで授業
夏期休暇前諸注意(3時限)・大掃除
HR(4時限) 5・6限カット
- 22日(木) 海の日
SSH科学体験学習旅行(～24日)

編集 後記

再び緊急事態宣言が発出され、新型コロナウィルス感染症の収束には、まだまだ時間がかかりそうだ。その中で、高校インターハイ予選のシーズンに突入する。今年の高校3年生は、新型コロナウィルス感染症の影響で活動が大きく制限された年代だ。現在でもマスク着用での練習など、不自由な中にありながら、インターハイ出場を目指して練習を積んでいる。感染者が出れば大会出場が困難になるため、感染予防対策にも人一倍気を使っていることだろう。高校最後のインターハイ予選、悔いの残らぬよう精いっぱい頑張ってほしい。(う)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>